
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第 27 号（2017. 10. 23）

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室

多面的機能支払のメールマガジン第 27 号をお届けします。

今回の活動組織紹介は、水路施設の長寿命化や伝統行事の継承活動に取り組む組織をご紹介します。

事務局からは、先日開催された事例研究会についてご報告します。

==== 第 27 号の目次 =====

1. 活動組織の活動紹介

☆江戸川通り活動組織（埼玉県吉川市）☆

☆知念地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会（沖縄県南城市）☆

2. 全国事例研究会を開催しました！（開催報告）

3. 『平成 29 年度 田園自然再生活動の集い』～未来の活動を担う「次世代」への期待～開催のご案内

（編集後記）

=====

■ 1. 活動組織の活動紹介 ■

☆江戸川通り活動組織（埼玉県吉川（よしかわ）市）☆

本組織は、県南東部にある吉川市北部の江戸川沿いに位置しています。万葉集で「早稲米」の産地として詠われ、また、江戸時代に幕府の直轄領となり、新田開発が進められた地域です。

本組織は、「農地・水・環境保全向上対策」時から、農用地、水路、農道などの地域資源や農村環境の保全に取り組んでいます。平成 26 年度から特に力を注いでいる活動は、水路施設の長寿命化活動で、再利用可能な材料を活用し、構成員の直営施工で柵渠の水路工事を行っています。また、景観形成活動として、通学路となっている農道沿い約 600m の花壇の維持管理などを農家以外の住民と共同で行っています。

これらにより、水路の草刈りや掘削に係る作業時間の軽減が図れるとともに、無駄なく短時間で田に水を引き込んだり排水したりすることが可能となりました。

た。また、植物の開花時期には、児童・生徒の心を和ませるとともに、高齢者が茶飲み話をする憩いの場としても活用され、地域コミュニティの形成にも寄与しています。

今後も、本組織が中心となって、農家以外の住民も一緒になって資源向上の共同活動に取り組み、美しい地域環境づくりを目指していききたいと思います。

◎吉川市「江戸川通り活動組織（PDF）」（埼玉県多面的機能支援推進会議 HP）

http://www.saidoren.or.jp/noutimizu/?page_id=110#out6

【江戸川通り活動組織 代表 齊藤忠男】

☆知念地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会（沖縄県南城（なんじょう）市）☆

本組織は、沖縄本島南東部に位置する南城市の旧知念村地域の畑 98ha を対象としています。

本地域は、沖縄民族の発祥の地として知られ、神の島として有名な久高島（くだかじま）や、世界文化遺産に登録された斎場御嶽（せーふあうたき）など、多くの歴史文化資源があります。

農業は本地域の基幹産業ですが、農業者の高齢化に伴い、農道や水路などの農業用施設の維持管理が困難となっていました。

このため、農業者だけでなく、老人会や婦人会、PTA、子ども会など、様々な団体を構成員として5つの集落の活動組織で委員会を結成し、地域住民が一体となった地域資源の保全活動を行っています。

また、多面的機能の増進を図る活動では、綱引きやヌーバレー（※）など農業に由来する伝統行事の継承にも取り組んでいます。特に、綱引きは長年途絶えていましたが、3年前に復活させ、今年も8月に開催しました。夜明け前の午前5時から綱を引き、集落の境界で綱の一部を燃やして厄除け祈願を行ったあと、綱引き会場の農村公園に戻ると、久高島から朝日が昇る感動的な場面に出会えました。

※ヌーバレー：五穀豊穰祈願やあの世から来た無縁仏を送り帰す行事

◎ヌーバレーの様子など、南城市の行事はこちらからご覧ください！（南城市観光ポータルサイト）

<http://www.kankou-nanjo.okinawa/nanjo/view/gyouji>

【知念地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会 会長 親川仁寛】

■ 2. 全国事例研究会を開催しました！（開催報告） ■

今月 11 日（水）、12 日（木）に東京都内で開催した多面的機能支払交付金事例研究会の概要を報告いたします。

当日は、全国の活動組織の方々を始め、自治体や推進組織等からの参加があり、2日間でのべ約780名の方々にご参加いただきました。

今年の事例研究会では3つのテーマ「活動の体制強化」、「多面的機能の発揮を通じた地域の活性化」、「活動を通じた地域農業の振興」を設定し、初日は3組織から事例発表をしていただきました。

また、2日目午前はテーマ別に会場を分け、パネラーとして各会場4組織から取組状況を紹介していただくとともに意見交換を行い、午後は東京都府中市内の活動組織の現地視察を行いました。

当日の概要や配布した資料は、ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

◎農林水産省 HP

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H29.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■ 3.『平成29年度 田園自然再生活動の集い』～未来の活動を担う「次世代」への期待～開催のご案内■

(一社)地域環境資源センターでは、田園自然再生活動を推進するため、「田園自然再生活動の集い」を開催しています。今年度は、将来を担う次世代の若者たちの取組や想いに注目し、農村における持続的な自然再生のあり方や今後の展開について考えます。

▽日程▽

平成29年12月8日(金) 13:00～17:00

▽会場▽

日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール(東京都千代田区日比谷公園内)

▽参加費▽

無料(交流会は別途)

▽申込み・問合せ先▽

〒105-0004 東京都港区新橋5-34-4

(一社)地域環境資源センター 田園自然再生活動事務局(担当:藤田)

TEL:03-5425-2461

FAX:03-3432-0743

E-mail:denen-saisei@jarus.or.jp

◎ イベント詳細（参加申込書）

<http://www.acres.or.jp/Acres/denen/H29/tsudoji.htm>

【（一社）地域環境資源センター 田園自然再生活動事務局】

■ 編集後記 ■

ここ数日、雨の日が続き、急に寒くなりました。10月16日の東京都心の最高気温は14.3度で、10月中旬に15度を下回ったのは46年ぶりだそうです。家の中も冷えてきたので、そろそろ暖房器具の準備をしなければなりません。こたつが良いけど、こたつを出すと怠け癖がひどくなりそうだなあ、と現在悩み中です。

このメルマガが配信される23日には、日本列島に台風21号が接近するとの予報ですので、みなさまお気を付けてお過ごしください。

◇平成29年度多面的機能支払交付金のあらましは、こちらからご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメルマガジンの配信解除等は、以下のサイトから手続きをお願いいたします。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

なお、手続きには、パスワードが必要です。お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇バックナンバー◇

過去に配信したメルマガジンの閲覧はこちらから

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hoz/en/index.html

◇ご意見・ご感想等◇

メルマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております。

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：横田）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
